

令和2年度 卒業証書授与式 式辞

暖かい春の光が輝きを増し、固かった桜のつぼみもようやく膨らみ始める季節となりました。希望と喜び溢れるこの良き日に、来賓の皆様、保護者の皆様のご臨席のもと、令和2年度多可町立中町南小学校卒業証書授与式を挙行できますこと、心より御礼申し上げます。

さて、本日ここに巣立ちの日を迎えられた四十七名の卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。

たった今、皆さん一人一人の手に、多可町が全国に誇る和紙「杉原紙」の卒業証書をお渡ししました。皆さんが心を込めて自らの手で漉き上げた、世界でたった一枚の卒業証書です。その卒業証書は、皆さんがこの六年間、立派に学校生活を果たし終えたという証です。その中には、皆さんの学校生活の中で学んだことや、培ったことのすべてが込められています。ぜひ、いつまでも大切にしてほしいと思います。

卒業証書を手にした今、きっと六年間の様々な思い出が頭の中を駆け巡っていることでしょう。

そんな中でも、小学校生活を締めくくるこの一年は、担任の小林先生、藤田先生、繁田先生の指導のもと、「勇気・えがお・一致団結～262人の仲間たち～」のスローガンを掲げ、最高学年にふさわしいリーダーシップを発揮してくれました。今年はコロナ禍の中、6月まで臨時休業が続き、学校再開後も様々な制約のある中での学校生活でしたが、最上級生として本当によく頑張りました。

慣れない1年生の手を引いて、毎日安全に気を配った集団登校。演技や準備に素晴らしい指導力を見せ、見事に応援合戦を大成功させた運動会。例年のような、全校生による集団活動が実施できない中、「楓っ子八つの約束」や「冬休みの生活」などの、ユーモアあふれるメッセージ動画の配信。そして、クラスごとに下級生を招待して、大好評だった「ハロウィンパーティ」。挨拶あふれる元気な中町南小学校にしようと取り組んでくれた「あいさつ運動」。多くの場面で、良きリーダーとして、全校生をしっかりと引っ張ってくれました。一人一人の活動する姿や、笑顔がとても印象に残っています。みなさんがこの中町南小学校に残してくれた功績は、とても大きなものです。様々な制限のある環境に負けず、自分たちのできることを、精一杯工夫して楽しみ、やりきる姿は、下級生たちの臉にきっと焼き付いていることでしょう。

この一年間の、みなさんのリーダーとしての熱い想いと行動力に、心からお礼を言います。本当にありがとう。

さて、いよいよみなさんは小学校を卒業し、次のステージへと上がっていきます。まさにみなさんの前には、前途洋々たる未来が待っています。

みなさんには、自分の人生を切り拓く鍵となる、次の『二つの心』をいつまでも持ち続けて欲しいと思います。

一つは、どんなことにも進んで『挑戦する心』です。人間は、本人が

思っている以上の力を持っている、と言われていています。「私にはこれではできない」とあきらめず、自分の可能性を信じて、新たな一步を踏み出しましょう。そして、根気強くやり続けましょう。もし失敗すれば、失敗の原因を追究してもう一度挑戦すればいいのです。人生に無駄な経験はありません。全ての経験がみなさんの糧になります。是非、『挑戦する心』を持ち続けてください。

もう一つは、『感謝の心』です。人は、一人では生きていくことは出来ません。人と関わり合いながら、互いに支え合い、励まし合い、磨き合いながら成長していきます。皆さんがここまで成長できたのも、家族をはじめ、先生や友だち、地域の皆さんなど、多くの方々が関わって下さったお陰なのです。今日までみなさんのを支えて下さった方々、そして、これからも関わって下さる方々に、いつも「ありがとうございます」という『感謝の心』を持って接するとともに、これを言葉や態度で表すことを、忘れないでください。

みなさんは、これから中学校に進みますが、この『二つの心』を忘れることなく、中町南小学校の卒業生として自信と誇りを胸に、中学校で活躍してくれることを期待しています。中町南小学校は、みなさんの母校。心のふるさとです。いつでも訪ねてきて下さい。

保護者の皆様、本日は、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。立派に成長されたお子様の姿をご覧になり、喜びもひとしおのことと存じます。これまで、私たち職員一同、微力ではございますが、お子様の健やかな成長を目指し、精一杯、教育活動に取り組んで参りました。至らぬことも多々あったかと存じますが、本校の教育に温かいご支援と、ご協力を賜りましたこと、深く感謝申し上げます。

最後になりましたが、ご来賓の皆様方には、公私共にご多用の中、ご臨席賜り、また、巣立ちゆく卒業生の門出を祝福していただき、誠にありがとうございます。今後とも、本校の教育の推進に、変わらぬご指導、ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

卒業生の皆さん、この中町南小学校を、巣立つときが来ました。

皆さん一人一人が、輝かしい未来に向かって、大きく羽ばたいてくれることを願い、私の式辞といたします。

令和三年三月二十三日

多可町立中町南小学校長 神崎 進吾